

受益者の皆様へ

毎々格別のお引立てにあずかり厚く御礼申し上げます。

さて、「S & P 500・4倍ブル型ファンド」は、2023年2月17日に第1期決算を行いました。

当ファンドは、特別目的会社 VAULT Investments plcが発行する円建パフォーマンス・リンク債券への投資を通じて、日々の基準価額がS & P 500指数(米ドルベース)の値動きの概ね4倍程度となるような投資成果を目指して運用を行います。当作成対象期間につきましてもそれに沿った運用を行いました。

ここに運用状況をご報告申し上げます。
今後ともより一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

当ファンドは、約款において運用報告書（全体版）を電子交付することが定められています。運用報告書（全体版）については下記の手順でご覧いただけます。なお、書面をご要望の場合は、販売会社までお問い合わせください。

<閲覧方法>

右記URL⇒ファンド情報⇒当ファンド名を選択⇒各種資料のダウンロード⇒「運用報告書（全体版）」を選択

交付運用報告書

S&P500・4倍ブル型ファンド

商品分類(追加型投信／海外／株式／特殊型(ブル・ベア型))

第1期(決算日 2023年2月17日)
作成対象期間：2022年2月17日～2023年2月17日

第1期末（2023年2月17日）	
基準価額	5,070円
純資産総額	917百万円
第1期	
騰落率	△49.3%
分配金合計	0円

(注) 騰落率は収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。



T&Dアセットマネジメント株式会社

〒108-0014 東京都港区芝5-36-7

お問い合わせ先

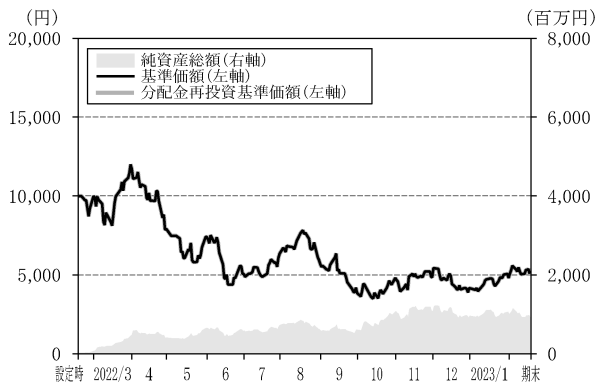
投信営業部 03-6722-4810

(受付時間：営業日の午前9時～午後5時)

<https://www.tdasset.co.jp/>

運用経過

基準価額等の推移



設定日：10,000円

第1期末：5,070円(既払分配金0円)

騰落率：△49.3%(分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、設定日(2022年2月17日)の値が基準価額と同一となるように指数化しています。
- (注) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 設定日の基準価額および純資産総額には、当初元本を用いております。

基準価額の主な変動要因

特別目的会社VAULT Investments plcが発行する円建パフォーマンス・リンク債券への投資を通じて、日々の基準価額の値動きが米国の株価指数であるS&P500指数(米ドルベース)の日々の騰落率の概ね4倍程度となる投資成果を目指して運用を行いました。米国株式市場が下落した結果、基準価額(分配金再投資ベース)は下落しました。

1 万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	2022/ 2 /17～2023/ 2 /17		
	金額	比率	
平均基準価額	6,379円		期中の平均基準価額です。
(a) 信託報酬 (投信会社) (販売会社) (受託会社)	80円 (35) (42) (2)	1.246% (0.552) (0.662) (0.033)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価 運用財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) その他費用 (保管費用) (監査費用) (その他)	5 (4) (1) (0)	0.077 (0.065) (0.012) (0.000)	(b) その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、金銭信託に係る手数料
合計	85	1.323	

(注) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

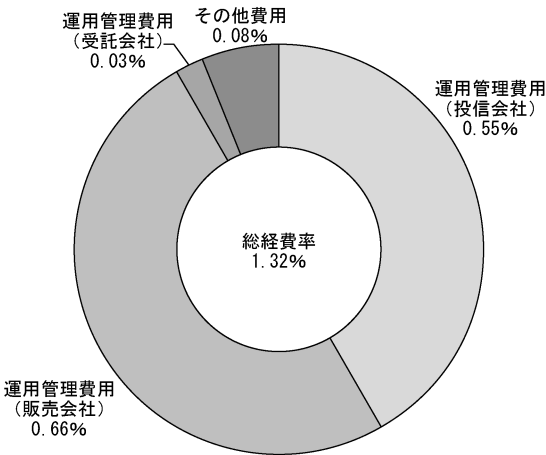
(注) 平均基準価額の円未満は切捨て、それ以外の各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 「比率」欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は、1.32%です。



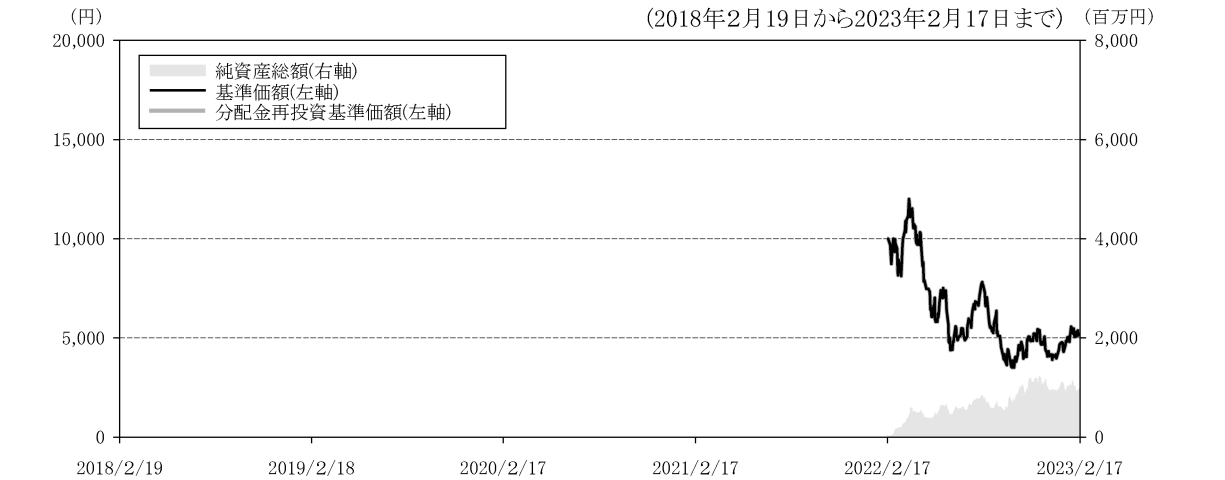
(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

最近 5 年間の基準価額等の推移



- (注) 分配金再投資基準価額は、設定日(2022年2月17日)の値が基準価額と同一となるように指数化しています。
- (注) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

	2022年2月17日 設定日	2023年2月17日 決算日
基準価額(分配落) (円)	10,000	5,070
期間分配金合計(税込み) (円)	—	0
分配金再投資基準価額の騰落率(%)	—	△ 49.3
純資産総額 (百万円)	30	917

- (注) 当ファンドは、日々の基準価額の値動きが、S & P500指数(米ドルベース)の日々の値動きの「概ね4倍程度」となる投資成果を目指すものであり、投資家ごとの保有期間中の投資成果が「概ね4倍程度」になるとは限りません。したがいまして、たとえ正確に運用目標が達成されたとしても、2日以上離れた日との比較においては、「概ね4倍程度」の投資成果が得られるわけではないため比較が出来ないことから、ベンチマークおよび参考指数は設定しておりません。
- (注) 設定日の基準価額および純資産総額には、当初元本を用いております。

■ 米国株式市況

当期の米国株式市場は、下落しました。期初から2022年3月にかけては、ウクライナ情勢の不透明感や原油価格上昇を背景に軟調な動きが継続しましたが、和平交渉進展への期待で反発しました。4月から6月中旬にかけては、F R B (米連邦準備制度理事会)が金融引締めを加速することへの警戒感から下落しました。6月下旬から8月中旬にかけては、米国のインフレ懸念が後退したことや良好な経済情勢を背景とした米景気のソフトランディング期待から上昇に転じました。8月下旬から9月にかけては、F R B議長がインフレ抑制への強い決意を示したことや英国政府が発表した大規模経済対策によるインフレや財政悪化への懸念から金融市場が混乱したことなどを背景に下落しました。10月から12月中旬にかけては、米国の利上げ継続に対する警戒と米国の利上げペース減速観測が交錯する中、もみ合いで推移しましたが、10月のC P I (消費者物価指数)の結果を受けて、米国のインフレがピークアウトしたとの見方が広がったことから上昇しました。12月下旬から期末にかけては、F R B議長がインフレ抑制を最優先とする考えを改めて示したことで、F R Bの積極的な利上げが継続され米景気の一段の悪化につながるとの観測から下落する局面もありましたが、2022年12月の米雇用統計で賃金上昇の減速が確認されたことなどから、F R Bによる利上げペースが鈍化するとの期待に加えてF R Bが近く利上げ停止を検討する可能性があるとの観測報道などを背景に上昇する展開となりました。

当該投資信託のポートフォリオ

期を通じて、特別目的会社VAULT Investments plcが発行する円建パフォーマンス・リンク債券(以下「担保付円建債券」といいます。)を高位に組入れました。組入比率は、追加設定・解約や組入債券の価格の変動による運用資産の増減はありましたが、概ね高位で推移しました。残りの資産につきましては、コールローン等で運用を行いました。

当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドはベンチマークおよび参考指数がないため、本項目は記載しておりません。

分配金

1 万口当たりの分配金(税込み)は、基準価額水準、市況動向等を勘案し、見送らせていただきました。収益分配に充てなかった利益は、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

(単位：円・％、1 万口当たり・税引前)

項目	当期
	2022年 2 月 17 日 ～2023年 2 月 17 日
当期分配金	0
(対基準価額比率)	—
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	158

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。
(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

担保付円建債券を高位に組入れ、実質的に、日々の基準価額が S & P 500 指数(米ドルベース)の値動きの概ね 4 倍程度となる投資成果を目指して運用を継続する方針です。

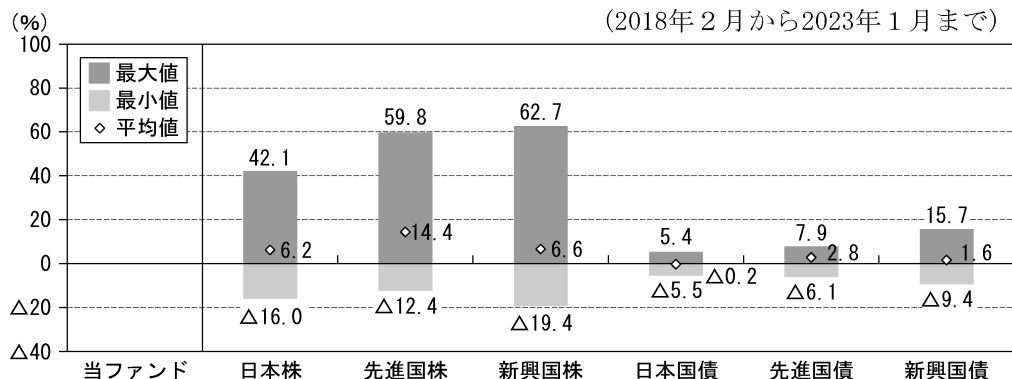
S&P 500[®]はS&P Dow Jones Indices LLCまたはその関連会社(「S P D J I」)の商品であり、これを利用するライセンスがT & D アセットマネジメント株式会社に付与されています。Standard & Poor's[®]およびS&P[®]、S&P 500[®]、US 500[™]、The 500[™]は、Standard & Poor's Financial Services LLC(「S & P」)の登録商標で、Dow Jones[®]は、Dow Jones Trademark Holdings LLC(「Dow Jones」)の登録商標です。これらの商標を利用するライセンスがS P D J I に、特定目的での利用を許諾するサブライセンスがT & Dアセットマネジメント株式会社にそれぞれ付与されています。S & P 500・4 倍プル型ファンドは、S P D J I、Dow Jones、S & P、それらの各関連会社によってスポンサー、保証、販売、または販売促進されているものではなく、これらのいずれの関係者も、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、S&P 500[®]のいかなる過誤、遺漏、または中断に対しても一切責任を負いません。

当 該 投 資 信 託 の 概 要

商 品 分 類	追加型投信／海外／株式／特殊型(ブル・ベア型)
信 託 期 間	2022年 2 月17日から2025年 2 月17日まで
運 用 方 針	日々の基準価額の値動きが米国の株価指数であるS&P500指数における米ドルベースでの日々の騰落率の概ね4倍程度となる投資成果を目指して運用を行います。
主 要 運 用 対 象	・ VAULT Investments plcが発行する円建債券を主要投資対象とします。 ・ 特別目的会社VAULT Investments plcが発行する円建パフォーマンス・リンク債券(以下「担保付円建債券」ということがあります。)への投資を通じて、日々の基準価額の値動きが米国の株価指数であるS&P500指数における米ドルベースでの日々の騰落率の概ね4倍程度となる投資成果を目指して運用を行います。 ・ 担保付円建債券の組入比率は、高位とすることを基本とします。 ・ 担保付円建債券は、S&P500先物を投資対象とするクレディ・スイス・クアドルプル・ブル・US・ラージキャップ・エクイティ・JPY・トータルリターン・インデックスに連動する投資成果の獲得を目指します。なお、当該インデックスのS&P500先物に対する目標レバレッジ率は400%です。 ・ 資金動向や市況動向等によっては、上記のような運用が行われない場合があります。
組 入 制 限	・ 担保付円建債券への投資割合には、制限を設けません。 ・ 株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。 ・ 投資信託証券(上場投資信託証券を除きます。)への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。 ・ 外貨建資産への直接投資は行いません。
分 配 方 針	毎決算時(2月17日、休業の場合は翌営業日)に分配を行います。 分配金額は、分配対象額の範囲内で委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ただし、必ず分配を行うものではありません。

【参考情報】

■ 代表的な資産クラスとの騰落率の比較



(注) 上記は、2018年2月から2023年1月の5年間の各月末における直近1年間騰落率の平均・最大・最小を、当ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示したものです。

(注) 当ファンドおよび代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものであり、全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注) 騰落率は直近月末から60ヵ月遡って算出した結果であり、決算日に対応した数値とは異なります。

(注) 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

(注) 当ファンドは2022年2月17日に設定されたため、表示対象となる数値はありません。

○各資産クラスの指数

日本株・・・東証株価指数(TOPIX)(配当込み)^{※1}

先進国株・・・MSCIコクサイ・インデックス(配当込み、円ベース)^{※2}

新興国株・・・MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み、円ベース)^{※3}

日本国債・・・NOMURA-BPI国債^{※4}

先進国債・・・FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)^{※5}

新興国債・・・JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイド(円ベース)^{※6}

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円ベースの指数を採用しております。

※1 東証株価指数(TOPIX)とは、株式会社JPX総研が算出する株価指数で、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークです。TOPIXに関する一切の知的財産権その他一切の権利は株式会社JPX総研に帰属します。

※2 MSCIコクサイ・インデックスはMSCIが開発した株価指数で、日本を除く世界の先進国の株式市場の動きを捉える指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他の一切の権利はMSCIに帰属します。

※3 MSCIエマージング・マーケット・インデックスは、MSCIが開発した新興国の株式市場の動きを捉える株価指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他の一切の権利はMSCIに帰属します。

※4 NOMURA-BPI国債は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が公表している指数で、日本で発行されている公募利付国債の市場全体を表す投資収益指数です。その知的財産権は野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。なお、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社は、対象インデックスを用いて行われるT&Dアセットマネジメント株式会社の事業活動・サービスに関し一切責任を負いません。

※5 FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

※6 JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイドは、JPモルガン社が算出し公表している、現地通貨建てのエマージング・マーケット債で構成されている指数です。同指数の著作権はJPモルガン社に帰属します。

当該投資信託のデータ

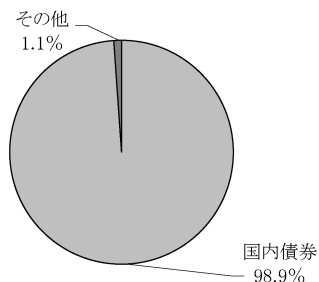
当該ファンドの組入資産の内容

■ 組入銘柄

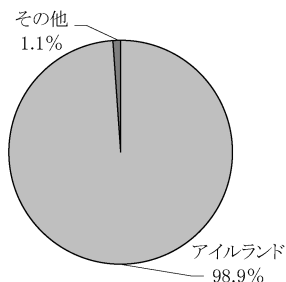
(組入銘柄数：1 銘柄)

当期末			
2023年 2 月 17 日			
銘柄名	種類	償還日	比率
VAULT Series 124 0% (担保付円建債券)	社債	2027/ 2 /17	98.9%

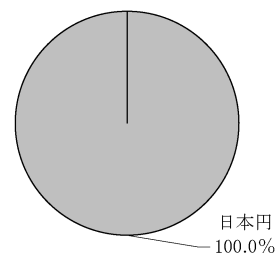
■ 資産別配分



■ 国別配分



■ 通貨別配分



(注) 組入銘柄および各配分の比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注) 国別配分は発行国を表示しております。

※詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)でご覧いただけます。

純資産等

項目	当期末
	2023年 2 月 17 日
純資産総額	917, 910, 361円
受益権総口数	1, 810, 310, 108口
1 万口当たり基準価額	5, 070円

(注) 設定時元本額は30, 000, 000円、期中における追加設定元本額は6, 097, 460, 946円、同解約元本額は4, 317, 150, 838円です。



T&Dアセットマネジメント株式会社